

シルバー てんどう

2016 第48号

平成28年1月1日発行

編集発行/
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp



迎福

良い年でありますように

正月に家々を訪れるという年神様を、お迎えする目印となる門松。

天童市シルバー人材センターでは、平成14年の正月から門松製作に取り組んでいます。

6名の会員は、皆様の幸せを願いながら、大小70基の門松を丁寧に作り上げました。

目次

- 新年のごあいさつ 2
- 会員数・事業実績 3
- 会員のたより 4
- わが町探訪 第2回 6
- シルバー事業紹介 3~7
- 会員を募集しています 8

働く喜び・生きがい・健康増進

会員さん募集中!

天童市シルバー人材センター

検索



高齢者の活躍できるシルバー

理事長 菅野 洋一

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様には、御家族とともに
お健やかに新春をお迎えのこ
ととお喜び申し上げます。

天童市シルバー人材セン
ターは、市民の皆様、行政並
びに関係機関に支えられなが
ら運営されており、高齢者の
拠点として、地域に根ざした
公益事業を推進しております。

今後、急速に少子高齢化が
進むなか、高齢者世帯に対す
る生活援助など、シルバーの
役割がますます重要になるも
のと考えられます。

当シルバーでは、会員の拡
大と就業先の開拓を進めてお
りますが、企業においては定
年の延長や継続雇用が義務化
されたこともあり、新規入会
者が伸び悩んでおります。

市民の皆様の中で、これまで
の経験と知識を活かして就業
したいとお考えの方は、ぜひ入
会説明会にお越しください。

シルバーは、生きがいや仲
間づくりのための互助会活動
地域に貢献するボランティア
活動等にも積極的に取り組ん
でおり、働くこと以外にも高
齢者が活躍できる機会がたく
さんございます。

昨今の経済は、一部に回復の
兆しは見られますが、まだまだ
厳しい状況にあります。基本理
念である「自主・自立、共働・

共助」の精神を忘れずに、経験
と知識を存分に発揮し、会員一
人ひとりが「一会員の獲得、一
就業先の開拓」と「安全就業」に
努めることで、市民並びに関係
機関に信頼され愛されるシル
バーを築いてまいる所存です。

おわりに、市民の皆様、行
政並びに関係機関の方々のさ
らなる御支援、御協力を賜り
ますようお願いいたします。

今年も良い年でありますよ
う、皆様方の一層の御活躍と
御健勝を祈念し、新年のあい
さつといたします。



新年のごあいさつ

天童市長 山本 信治

新年あけましておめでとう
ございます。

天童市シルバー人材セン
ターの会員並びに職員の皆様
には、健やかに新年をお迎え
のことと心からお喜び申し上
げます。

旧年中は、市政に対しまし
て、格別の御厚情を賜り、誠
にありがとうございます。
貴センターにおかれまして

は、就業を通じた会員の皆様
の健康維持や社会参加に大い
に寄与されるとともに、地域
社会の活性化や福祉の向上に
も貢献していただき、深く敬
意を表すところであります。
また、毎年、地域から多くの
仕事の依頼が貴センターに寄
せられていることは、会員の皆
様に対する信頼の表れなので
はないかと考えております。

さて、本市でも、日本全体
の傾向に違わず、少子高齢化
が進んでおります。今年度、
市の総人口に占める65歳以上
人口の割合は27%となってお
り、今後もこの傾向は継続さ
れることが予想されます。
このような中で、会員の皆
様がこれまでの人生で培って
きた知識や経験を存分に活か
して活動される貴センターの
役割は、より一層重要なもの
となっております。今後とも
「自主・自立、共働・共助」の
基本理念の下、地域社会に根

ざしながら、貴センターがよ
り一層御発展されますことを
御期待申し上げます。
また、会員の皆様におかれ
ましては、健康に留意され、
御自身の生きがいの充実を
図りながら、さまざまな活動に
意欲的に取り組んでいただき
たいと存じます。
結びに、貴センターの会員
並びに職員の皆様をますます
の御活躍と御健勝を祈念しま
して、新年のあいさつといた
します。

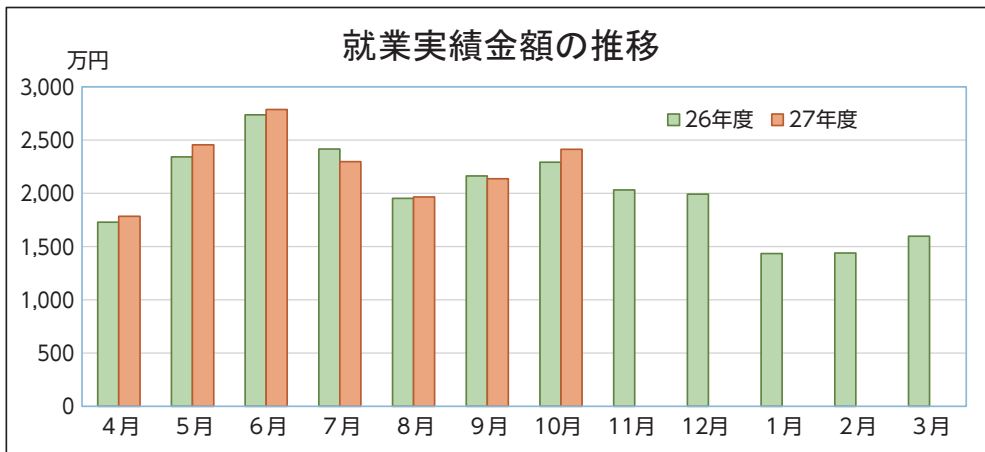
会員の状況

平成27年12月1日現在

区分	男性	女性	計	構成比
60～64歳	39人	27人	66人	11.1%
65～69歳	113人	75人	188人	31.6%
70～74歳	154人	64人	218人	36.7%
75歳～	89人	33人	122人	20.6%
合計	395人	199人	594人	100.0%

昨年10月から12月、新たに20名が仲間に加わり、会員数は594名になりました。年度の途中で入会した場合の会費を減額したことで、下半期の入会者が増えています。一方、10月までの実績金額は、およそ1億5800万円です。前年同期より1.3%増加しました。

平成27年度
事業実績



これからも、市民の皆様のご要望にお応えできるよう、会員の充実と安全就業に取り組んでいきます。

センターは、高齢者の技能向上や地域貢献にも取り組んでいます 働くこと以外にも、いろいろな活動があります。

技能講習

会員向けに農業支援や障子張り、家事援助などの技能講習を実施しています。受講したい方は、ぜひ入会してください。



シルバーの日ボランティア



10月第3土曜日は「シルバーの日」。昨年10月17日、120名の会員が市役所に集まり、除草作業に汗を流しました。

会員のたより

入会してよかったあ！

北久野本東・天童原班

東海林 仙伍

(平成17年4月入会)

シルバー人材センターに入会し、いろいろなお仕事をさせてもらい、自分に合った仕事を自由に選択し、安全安心してお仕事をさせてもらっています。

私は、何事にも最善をつくす目標を持って、主に果樹作業を選びました。初めのうちは大変でしたが、今では少し自信を持ってお仕事をすることができます。どんな作業でも、初心に帰って仕事をすることが、安全作業につながるかと確信して、作業を行っています。

果樹作業は、春の開花から秋の収穫まで、作業過程も大変なものです。そのつど、先



リンゴ葉摘み講習

輩たちから丁寧なご指導を受けながらお手伝いをしていくうちに、果樹作業が大好きになり、今に至っています。おかげさまで、大好きな果樹作業に最善を尽くし、一杯の努力で楽しくお手伝いできましたことは、本当に嬉しく感謝いたします。シルバーに入会して、本当に良かった。これからも頑張っていくます。

山口班 阿部 トシ子

(平成25年2月入会)

永年勤めた会社を辞め、両親を過ごし、毎日家事だけでは退屈。途方にくれていたある日、市報を見て、なにげなく入会説明会に行ったことがきっかけでした。

不安がいっぱいの私に、職員がやさしく対応してくださり、心がほっとしました。

シルバーで働いてから2年が過ぎました。いろんな方との出会い、優しい方々に恵まれ、第三の人生を歩んでおります。

今までは全然違う職種、その日々時間との勝負です。仲間たちも一緒に助け合って60歳以上とは思えない活気です。汗をかき、全身を使うことで脳のボケ防止にもなり、健康を維持することができました。

そして、孫にも、少しおやつなどを買ってあげることが

高齢者同士の支えあい

高齢者世帯の皆様が安心して暮らせるように、元気なシルバー会員が、ごみ出し、お掃除、除雪などの日常生活を支援します。



みどりのスクール



笹巻き、お正月リースや門松づくりを通じて、高齢者の知識や技能を地域の子供たちに伝えます。

でき、うれしいです。
 これからも感謝の気持ちを忘れずに、体の続く限り、無理をせず働きたいと思っております。

温泉班 村形 カツ子

(平成25年10月入会)

私はパートを辞める時に考えました。「働けなくなるのかな？」と。

そこで、知り合いの方からシルバーの話聞き、入ってみようか、私にできる事があるかも。光が見えてきました。入会したら、すごく良かったです。私にもできる仕事が見つかり、心から感謝しています。また、良き人たちと働ける、これはありがたい。働き方も十人十色です。

いくつになっても、毎日が勉強です。歌にもあります。男もいろいろ女もいろいろ、そう、生きていくことはどんな苦労にも負けない人になりたい。シルバーだって捨てた

子どもたちにも伝えたい 手洗いと口腔衛生

老野森班 東海林 充子(平成18年2月入会)

それぞれの生き方、価値観、考え方に違いがあっても、基本的な行為は同じなのではないかと思えます。若い人たちや周囲の方々に、あまり迷惑をかけずに、自分の健康管理ができれば本当にベストです。

私が常日頃より心がけているのが、「手洗い」と「歯肉のマッサージ」です。

食後、口の中に食物残渣物を残しておく、すぐに菌が繁殖、長い時間がたつと次第に増殖し、虫歯の原因や歯槽膿漏になりやすくなります。

そのようにならないために、歯肉のマッサージを15分位かけ、ゆっくりやっているうちに、食べカスが取れ、一石二鳥です。歯みがきではありません。

私たちの手は、本当に種々のところと接触確認、使う大切な部位です。

その大切な手には、たくさんの菌が付きやすく、すぐ他の物体や他人にも媒介していきます。

1つの行動が終了したら手を洗いましょう。手洗いをして、洗いすぎてしまったということはありません。

子供たちにも伝えたい、2つの行為です。



もんじゃありません。世のため、人のために、まだまだがんばる力を持ち続けよう。そう思うと心が熱くなります。私は、働くことが好きです、人間も好きです。だから、心より申し上げます、私を働か

せてください。これからののびのびと生きて行きたいと思えます。
 全国のシルバー人たちよ、生き活きと、過ごしてまいりましょう。

会員互助会 もみじ会

もみじ会は、会員が交流し親睦を深める会。昨年9月の親睦旅行では、復興のシンボル三陸鉄道に乗ってきました。



地域班活動



地域に密着した35の地域班。公民館や公園の清掃ボランティアを通して仲間づくりや会員拡大PRに努めています。

わが町探訪 第二回 天童市再発見

市内の名所・旧跡、地域の話題などを紹介します。

前号よりスタートしたこの連載。今号では、「天童市再発見」と題し、舞鶴山周辺を紹介します。

◆市のあらまし

市制開始は、昭和33年、平成27年10月末現在で総人口62,158人、そのうち65歳以上が17,005人と27%を占め、高齢化が進んでいます。県全体として人口減少が進む中、人口を維持している数少ない市でもあります。

本市は、県内でも雪が少なく自然災害も少ない住みやすい「いで湯のまち」です。

◆市の位置

東 雨呼山、奥羽山脈
西 月山、葉山、朝日連峰
南 出羽の三森（舞鶴山、八幡山、越王山）
本市は、村山盆地のほぼ中央にあり、山形・仙

台・新庄・庄内と交通の要衝に位置しています。都市計画が進み、道路の町並も整備され、景観豊かな市と発展しています。古来、羽州街道として参勤交代の往来やそれに伴う宿場町として人馬往来で賑わう活気のある町でした。



◆市のシンボル

木「もみじ」
花「つつじ」
鳥「ホオジロ」

◆市の特産品

将棋の駒は、全国生産量の95%を占めています。天童特産の起こりは、江戸時代に、旧天童藩士が内職として始めたことに由来すると言われています。

当時、織田藩の用人職にあつた吉田大八が、扶持（今の給料）だけでは生活出来なかつた藩士に、将棋駒の製作を奨励しました。武士が手内職を営むことには執政の反対するところもありました。しかし、兵法戦術に通じるところとして製造を広く紹介しました。

2008年、ワインのうまいフランスにて、天童の日本酒が世界一に輝きました。

果物では、さくらんぼ、ラ・フランス、ぶどう、スモモ、りんごが、生産も出荷も日本でトップクラスです。

シルバーフェア2015

文翔館で開催されたシルバーフェア。当シルバーの女性会員が作ったかわいい手芸作品が展示され、来館者を和ませました。



安全就業推進大会



昨年10月16日、県内シルバー会員が一挙に会した安全就業推進大会。安全就業宣言に続き、警察の講話で交通安全を誓いました。



◆舞鶴山まいづるやま
 高さ241.8m、500種類
 の植物、1万本のつつじ、
 もみじ、けやきの木でおお
 われています。
 山頂で行われる「人間将棋」
 は、天童の春を彩る伝統行事
 で、昭和31年から続いていま
 す。
 約2千本の桜が咲き乱れる
 舞鶴山を舞台に、甲冑かちゅうや着物
 姿に身を包んだ武者や腰元た
 ちが将棋の駒となり、対局を
 行います。



◆旧東村山郡役所資料館

明治11年に郡制がしかれた
 後の明治12年10月に落成しま
 した。

現在本県に残る明治時代の
 洋風建築としては、最も古い
 時期のもので、県の有形文化
 財に指定されています。

明治14年9月の明治天皇東
 北巡幸しゅんこうの際には、行在所あんざいしょとし
 て使用されました。

館内には、天童織田藩や明
 治維新前後の資料を展示して
 います。毎年2月から3月に
 は、雛人形が飾られます。



◆建勲神社たけいさお

織田信長を祭った神社で、
 全国に3つあります。(京都市、
 兵庫県丹波市と本市)

そのうち、京都市船岡山に
 は織田信長の愛用していた
 刀・鎧が納められ、国の重要
 文化財に指定されています。

「けんくんじんじゃ」とも呼
 びますが、正しくは「たけい
 さおじんじゃ」です。



(広報委員 庄司 豊子)

会員の就業 (特産品の発送)

市内の企業より、産直ギフト発送の依頼あり。特産のラ・フランスやリンゴを丁寧に箱詰めし、天童の味覚を全国にお届けします。



会員の就業 (松吊り)



12月に入り、植木の雪囲いが急ピッチで。安全第一に作業を行うため、悪天候等で作業が遅れ、大変申し訳ございませんでした。

会員を募集しています ~入会説明会にどうぞ~

- ★天童市内にお住まいの**原則60歳以上の方**で、健康で働く意欲がありセンターの趣旨に賛同していただける方なら、どなたでも入会できます。
- ★入会説明会に参加し、入会申込書に記入していただきます。理事会で入会を承認後、入会決定通知を送付します。入会手続きの日に、会費を納めていただきます。
- ★会員の働き方には、「**請負・委任**」と「**一般労働者派遣**」があります。いずれも臨時的かつ短期的又は軽易な就業（月10日程度又は週20時間程度）です。
- ★入会しても、すぐに就業できるとは限りません。センターは、就業した対価として「**配分金**」を支払いますが、収入を保障することはできません。
- ★請負・委任の場合、センター又は発注者と雇用関係を持ちませんので、会員が協力し合って責任を持って業務を履行・完了していただきます。派遣の場合は、派遣先の指揮命令に従い働いていただきます。

入会説明会

とき 1月15日(金)
2月16日(火)
3月 2日(水)
3月16日(水)
午前10時～

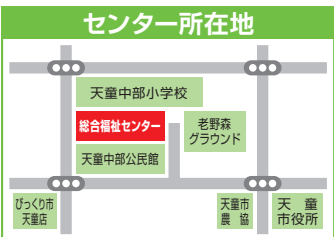
ところ 市総合福祉センター

会 費

初年度年会費

4～9月入会 3,500円
10～12月入会 2,500円
1～3月入会 1,500円
(翌年度からは3,000円)

プラスもみじ会費 500円



【事務所】天童市老野森二丁目6-3
市総合福祉センター2階

お問い合わせ

お電話・FAX でのお問い合わせ
TEL 023-654-7388
FAX 023-652-0213

メールでのお問い合わせ
tendo@sjc.ne.jp

シルバー人材センターをご利用ください!

会員が長年培った知識や技能を活かして、さまざまなお仕事をお引き受けいたします。

技術・技能分野

植木剪定・雪囲い・消毒、障子・ふすま張替など

一般作業分野

草取り・草刈り、果樹農作業、清掃作業など

管理分野

建物・スポーツ施設、駐車場管理、福祉施設宿直など

一般労働者派遣

指揮命令を伴う工場・店舗内の作業、自動車運転など

サービス分野

子育て支援、家事援助、軽度生活援助、登下校見守りなど

事務・外交分野

賞状・宛名書き、調査事務、広報紙配達など

◆主なお仕事の紹介

ホームページをご覧ください。 <http://webc.sjc.ne.jp/tendo/>

賀詞 尾形昌幸 会員
松山一男 会員

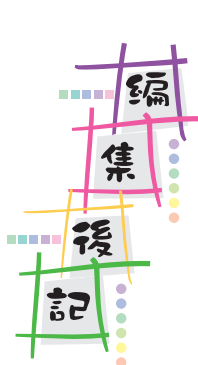
■冬もこれからが本番、厳寒の季節です。健康管理に充分留意されるとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

■本年も、広報紙を通し、シルバーの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員同志の交流と絆を深める情報共有の場となるよう努めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いたします。

■当センターは、今年度も、就業実績など順調に推移しており、会員一人ひとりが安全就業を心掛けた結果、事故が大幅に減少しております。

■皆様には、決意も新たに、希望に満ちた新年をお迎えることとお喜び申し上げます。

■新年あけましておめでとうございます。



広報委員会